



高知県出身の戦没者を祭っている「土佐之塔」の慰霊祭(19日午前、沖縄県八重瀬町＝高知県遺族会提供)

1/8. 11. 20 朝

た。慰霊祭を続けていくことで、次世代に戦争の歴史をつないでいきたい」と話していた。

(福井里実)

## 沖縄・土佐之塔で 戦没者悼み慰霊祭

本県遺族30人参列

沖縄戦や南方戦線で戦没した高知県出身者を祭る沖縄県八重瀬町の「土佐之塔」で19日、慰霊祭が行われ、高知県内の遺族や同町の住民ら約80人が平和への祈りをささげた。

県遺族会が毎年11月に開いており、今年で53回目。1966年に建てられた塔には約1

万8500人の戦没者が祭られており、今年は県内から約30人の遺族が訪れた。

慰霊祭では、県遺族会の大石綏子会長が「故郷土佐の海の幸、山の幸、季節の草花をお供えさせていただきます」などと祭文を読み上げた後、遺族らが塔に手を合わせ、「ふるさと」などの歌をささげた。

大石会長は「今年は孫やひ孫15人が参加し